令和５年１１月３０日

# 第１８回 重複障害教育の実践を勉強し合う会開催のお知らせ

公益財団法人 重複障害教育研究所
代表理事　津布工　浩

向寒の候　皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
重複障害教育の実践を勉強し合う会も今回で１８回目となります。この勉強会は、当初、関東甲信地区の盲学校の先生方を中心に実践こそが教育の原点であると、日々取り組んでいる事例を持ち寄り、その教育実践を通して重複障害教育について深く学び合う場を作ろうということで始まりました。回を重ねる中で、盲教育に限定せずに関東甲信地区の実践を勉強し合う会として開催してきました。また、コロナ禍でのオンライン研究会を経験することで参加される方の範囲を広げてきました。昨年に続き、重複障害教育研究所を会場にして、オンラインを併用したハイブリッド開催で行います。

重複障害教育研究所の創設者である中島昭美先生の人間行動の成りたちと人間存在の本質を探究する考えに基づきながら、触覚を中心として、視覚、聴覚、姿勢、感覚と運動、体の部分の役割についての意味を考え、ヒトとしての初期学習、概念行動の基礎学習、記号操作の基礎学習の実践を通して、重複障害児・者の方々に学び、それを深める場としたいと思います。

各地で地道に実践されている方々とともに、教育実践を深め、共に学び合う場となれば幸いです。

新年早々ではありますが、ご参加くださいますよう、どうぞ、よろしくお願いいたします。

記

１．日　　時　　２０２４年(令和６年)１月７日（日）　　１０：００～１７：００
２．場　　所　　公益財団法人重複障害教育研究所
東京都文京区西片町２－８－２０　電話　０３－３８１１－４８３６
E-mail: akiyoshi@chohukuken.or.jp
URL　http://chohukuken.or.jp/

３．開催方法　重複障害教育研究所とzoomによるハイブリッド開催
４．参加方法　令和５年１２月２３日(土)までに下記のURLかQRコードからお名前、所属、オンライン参加用及び資料送付先のメールアドレス、参加方法等をお書きの上、お申し込みください。

https://forms.gle/1HqdQym4SriJ6pEN8

＊お申し込みいただいた方に資料ダウンロードのためのURLをお送りいたします。当日の発表資料、プログラムは開催日前日までに、資料用のサイトからダウンロードできるようにする予定です。
また、オンライン参加の方には当日のzoomのIDとパスワード及びURLを送ります。

５．会場参加と発表について
＊会場参加の方は昼食のお弁当などを各自でご用意下さい。近くに食事の場所は少ないです。
＊発表時間は意見交換を含めて、１事例で45分程度の時間を予定しています。
＊発表者の方へ～ 資料は、すでに発表したものがあれば、それを使用してください。これから用意されるのであれば、実践の概要が分かる程度で結構です。
発表原稿の締め切りは年明けの令和６年１月５日です。研究所のメールアドレスに送ってください。
翌日の１月６日に資料用サイトに挙げます。会場参加での発表の方は、最終、当日データをお持ちいただいても結構です。研究所で印刷し、オンライン上の共有画面に挙げます。